

拝啓

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は私ども「那須孝悌さんを追悼する会」より皆様方に「フィールドから博物館へ 那須孝悌追悼シンポジウム」の開催、並びに「那須孝悌記念助成基金」への募金をお願いしましたところ、多数の方々からご協力を賜り、誠に有難く存じます。

お蔭をもちまして、9月3日の追悼シンポジウムは大阪市立自然史博物館講堂において盛大に開催され、遠方からの方々を含め参加者は総勢124名にのぼりました。内容は、那須さんの多方面でのご活躍を反映したもので、総合討論におきましても人柄を偲ばせるコメントが相次ぎました。ご遺族も出席され、奥様からのご挨拶を頂戴しました。また、引き続く宵の「那須さんを偲ぶ会」にも62名が参集し、那須さんに献杯の上、時間の限り思い出を語り合いました。

この度の募金事業には、137名（グループ、団体を含む）の皆様から合計158万5580円のご厚志が寄せられました。つきましては、シンポジウムの開催経費、通信費等を差し引いた126万3521円を、那須さんが初代理事長を務められた特定非営利活動法人西日本自然史系博物館ネットワークが管理・運営する「那須孝悌記念助成基金」に寄付し、今後の博物館学芸員の共同研究、市民参加の博物館事業、アマチュア研究の振興等に資する助成事業に役立てていただくように致します。

以上、謹んでご報告いたしますとともに、厚く御礼申し上げます。

敬具

2006年1月15日

那須孝悌さんを追悼する会 発起人代表  
千地 万造